



学校だより 令和5年2月1日 No. 302

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町 1 番 88 号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP<http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail hakushou@kenet.ed.jp

令和5年となり1ヵ月が経ちました。学校だよりの発行の都合で新年の御挨拶が遅れましたが、本年も柏崎小学校の教育活動への御理解と御協力をお願い申し上げます。今年は卯（うさぎ）年であり、柏崎小学校創立150周年となる年です。柏崎小学校が大きく飛躍する年になるように、職員一同、精一杯精進して参ります。



家庭と学校で「語彙力」アップ！！

研究主任

先日の学校評価会議にて、子どもたちの後期前半の学力分析を行いました。その結果、前期より国語のワークテストの平均値が下がっていることが分かりました。原因を分析したところ、どの学年も「漢字の総まとめ」の結果が悪かったようです。（「漢字の総まとめ」とは漢字が50問出題されているテストのことです。）お子さんの様子はいかがでしょう？「学年確認テストは90点以上とれるのに、まとめテストになると、なかなか点数がとれない…」と感じている保護者の方は多いのではないのでしょうか？



その大きな原因は…「**言葉を知らない**」⇒「**語彙力が乏しい**」ことです。テストでは、教科書どおりの漢字が出題されるとは限りません。例えば、教科書では「公園」と習う漢字も、テストでは「田園」と出題されます。子どもたちは、「とにかく知っている漢字を書いてみよう」と必死に「デン」と読む漢字を思い浮かべます。（やる気は大変素晴らしい!）しかし、その結果、多くの子どもたちは「電園」と書いてしまいました…これは、「田園」の意味を理解していないことの表れです。

それでは、子どもたちの語彙力を高めるにはどうしたら良いのでしょうか？

① やっぱ読書！！

読書は語彙力を上げるためには必要不可欠です。たくさんの本を読むことで、知らない間に様々な語彙が身に付いてきます。まずは、お子さんの興味が持てるジャンルの本を選び、読書の習慣を付けていきましょう。（もちろん読み聞かせも効果的です!）

② 国語辞典を活用する

分からない言葉は調べて自分のものにすると、これは基本です。そのために必要なものは国語辞典です。一家に一冊は置いておきたいですね。（漢字を調べる時にも使えます!）

③ 日常会話でも言葉を意識する

「ヤバい」「すごい」などは良い意味も悪い意味も持つ便利な言葉です。しかし、こうしたおざっぱな言い回しを使っていると語彙力は育ちません。親子の会話の中でも、具体的に表現することを意識していきましょう。

④ おすすめは「小学生新聞」

「小学生新聞」は、解説が丁寧でわかりやすく、小学生が興味関心を持つような話題を取り扱っているのも、とても読みやすくなっています。学習関連だけでなく、時事問題も取り上げられているので、学びの幅が広がります。（柏崎小学校の図書室でも読むことができます。）

語彙力がアップすると、「読解力」も高まります。読解力は、国語だけでなく、算数、理科、社会…すべての教科に必要な力です。柏崎小学校でも語彙力アップのために、読書時間の確保、国語辞典の活用などに取り組んでいます。家庭と学校で連携し、子どもたちの語彙力アップを目指していきましょう!